

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 3 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び第三者評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	グループホームの良し悪しは、介護職員の資質ややる気によって決まると言っても過言ではない。利用者にとって何よりの安心は顔なじみの職員との関係が続くことである。これらを実現のためにも職員の処遇の改善が必要である	スタッフの定着化(ユニットケアでのスタッフと入居者との関係性をなじみの関係とする)	ストレスマネジメントを行い、職員の健康管理 職場環境の整備、職員の処遇改善を行う	12ヶ月
2	23	過去の思い出につながる茶道や生け花について、指導してくれるボランティアを探すなど、利用者により元気を与える方策について検討されたい	定期的に茶道・書道のボランティアに、来て、指導していただく	加古川市福祉協議会・職員の知り合い・家族様からの紹介で、実施予定	12ヶ月
3	13	施設内、本社規定内研修はしているが、社外研修活用がなされていない	介護保険改正項目についての研修等、現場に必要な研修に参加する。スキルアップ研修は、社内でも定期的に行う予定で、社外研修も職員が参加できるようにする。	福祉・医療関連の最新情報を把握できるもの現場に活かせる研修を取り入れる	12ヶ月
4	39	イブニングケア・モーニングケアはされているが、日々の身だしなみについて、季節感を味わうような服装、日々同じパターンにならないような服装を考える	人として、いつまでもおしゃれをして、楽しめるように支援する	多様な組み合わせを、季節に合わせてする。外出時はいつもと違う装いと化粧をすることで、活力を見出すようにする	12ヶ月

5					ヶ月
---	--	--	--	--	----

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。